

船穂小学校 PTA人権教育講演会

10/7
(土)

『未来にはばたく君たちへ～日本航空(JAL)のお仕事講座～』

公益社団法人 倉敷観光コンベンションビューロー

イベント推進課 主幹 やました たつし
山下 達史 さん



航空業界に詳しい山下達史さん、航空機の整備士である佐藤哲平さん、日本航空の営業担当である緒賀遥さんからご講演をいただきました。

5・6年生児童と保護者が参加し、多文化理解、男女共生社会、SDGsなどについて学びました。また、それぞれのお仕事の様子を聞く中で、真剣に向き合うことの大切さについて学びました。すべてはおお客様の喜ぶ顔のためという姿勢に感銘を受けました。



心に残ったのは、「一番してはならないことは、『嘘をつくこと』ちょっとした自分のミスでも、ごまかそうとすると、多くの命を奪いかねない」ということでした。華やかに見える空の仕事ですが、命に関わる業務もあり、厳しさについても教えていただきました。夢を持つこと、そして真剣に今を生きることの大切さを胸に前進してほしいと思いました。

船穂幼稚園 PTA人権教育講演会

11/8
(水)

『子どもの自己肯定感を育む親の役割』

たんぼぼ助産院 院長・助産師


むしあけ
虫明 さとみ さん



11月8日(水)に、たんぼぼ助産院の院長で助産師でもある虫明さとみさんをお迎えして、「子どもの自己肯定感を育む親の役割」と題して、保護者の方を対象にPTA人権教育講演会を開催しました。

虫明さんの子育ての楽しいエピソードとともに、子どもの自尊心を大切にしながら関わることの大切さを教えていただきました。



また、子どもとの「ハグ」をしっかりすることで、子ども自身が大切にされていると感じられること、また、親自身も頑張っている自分を「セルフハグ」することで、自分自身も肯定しましょう、と励ましていただき、実践してみようという保護者の感想が多く寄せられました。

船穂中学校 PTA人権教育講演会

11/17
(金)

『私の歩んだ道～見えないから見えただもの～』

ヒカリカナタ基金 理事長 たけうち まさひこ
竹内 昌彦 さん



ヒカリカナタ基金理事長の竹内さんには、点字ブロックは、岡山が発祥の地であり、その上に物を置かれると、とても困るということや、介助者の右肘に手を添えると移動しやすいということや、代表生徒との実践を交えて教えていただきました。また、自身の生い立ちや体験を振り返りながら、生徒たちには、今の自分であることを幸せだと思いい、周りの人たちを幸せにするような人に育ててほしいということ、明けない夜はないように、辛いことがあっても必ず良いことがあるので、何があっても前向きに生きてほしいということをお話されました。



10/8
(日)

ふれあいグラウンド・ゴルフ大会

船穂・高梁川河川敷 グラウンド・ゴルフ場



船穂地区社会福祉協議会との共催で、恒例の「ふれあいグラウンド・ゴルフ大会」を開催しました。今年は参加者も多く、小学生14名・中学生5名を含む老若男女58名が11班に分かれプレーを楽しみました。各班、和やかな雰囲気ゲームは進み、スーパーショットが出る度に歓声と拍手が上がっていました。また、大人顔負けのプレーをする小学生もいて、最終集計が出るまでワクワクドキドキの楽しいひとときを過ごしました。今年初めて参加した人から、来年もぜひ参加したいという声も聞かれました。

